

骨粗鬆症と脆弱性骨折の“世界的疾病負荷”とは？

世界の統計データ

全世界の骨粗鬆症患者数は
男性女性合わせて

5億人

50歳以上の場合

男性の6.4%

女性の21.2%が

骨粗鬆症患者

55歳以上における

**脆弱性骨折発生数は
年間3700万件**

毎分70件の骨折が
世界のどこかで発生

50歳以上の場合

**女性の3人に1人
男性の5人に1人は**

一生涯のうちに

**骨粗鬆症による
骨折を経験**

2018年～2050年にかけて**大腿骨骨折の症例数は約2倍に増加**

大腿骨骨折

患者の

75%は女性

主な後遺症は

**身体機能障害
慢性疼痛
寝たきり**



ヨーロッパでは50歳以上

男性の14%

女性の20%は

大腿骨骨折のリスク大

男女共に

大腿骨骨折の発生リスクは

脳卒中

のリスクに匹敵



患者の40%は

骨折から1年後も

歩行困難の状態

大腿骨骨折の症例数は
世界全体で

毎年

1000万件以上



大腿骨骨折は

最も予後不良に

なりやすい骨折

10%-20%

のケースは
長期療養が必要
骨折から1年以内の
死亡率は

20%-24%



椎体骨折は

疼痛や麻痺の最も大きな原因となる骨折

椎体骨折の主な後遺症は

**激しい腰痛、寝たきり、
脊椎の変形や身長の低下**

肺機能の低下にもつながる

椎体骨折により

年齢調整死亡率は約8倍に増加

椎体骨折の
発見率は低く

約3割程度

大腿骨骨折患者の

55%以上は

椎体骨折の既往歴あり

見落としがちな**男性骨粗鬆症**

男性の脆弱性骨折は**増加**の一方



男性は**前立腺がん**よりも

脆弱性骨折のリスクの方が高い



大腿骨骨折後6か月間の

男性の死亡率は女性の約2倍



1990年～2050年にかけて**男性の大腿骨骨折症例数は**

310%増加



参考文献や詳しい情報はIOFホームページから
www.osteoporosis.foundation/facts-statistics



世界骨粗鬆症デー
10月20日